

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●ジャックドールが大坂杯制覇、武豊騎手はG I 最年長勝利記録更新  
4月2日(日)に行われた大坂杯(G I)ではジャックドール(牡5歳/栗東・藤岡健一厩舎)が優勝、G I 初制覇を果たしました。同馬に騎乗した武豊騎手(栗東・フリー)は、54歳0か月19日でのG I 勝利で、これは岡部幸雄元騎手の持つ53歳11か月27日を更新する、JRA・G I 最年長勝利記録となります。

●松岡正海騎手がJRA通算1万2000回騎乗を達成

4月1日(土)の3回中山3日・第1レースでベシジャンジェロに騎乗した松岡正海騎手(美浦・フリー)は、この騎乗で史上33人目、現役では20人目となるJRA通算1万2000回騎乗を達成しました。

●須貝尚介調教師がJRA通算500勝を達成

4月2日(日)の2回阪神4日・第9レースとして行われた明石特別ではテオオーソラネルが1着となり、同馬を管理する須貝尚介調教師(栗東)は、現役24人目となるJRA通算500勝(延べ4327頭目)を達成しました。

●エフフォーリアらの競走馬登録抹消

2021年に皐月賞(G I)、天皇賞(秋)(G I)、有馬記念(G I)などを制して同年のJRA賞年度代表馬に輝いたエフフォーリア(牡5歳/美浦・鹿戸雄一厩舎/JRA通算11戦6勝)のほか、2020年東海テレビ杯東海S(G II)の勝ち馬エアアルマス(牡8歳/栗東・池添学厩舎/JRA通算28戦8勝)、2022年東京中日スポーツ杯武蔵野S(G III)の勝ち馬ギルデッドミラー(牡6歳/栗東・松永幹夫厩舎/JRA通算22戦4勝)、2019年中日スポーツ賞ファルコンS(G III)の勝ち馬ハッピーアワー(牡7歳/栗東・杉山佳明厩舎/JRA通算33戦3勝)は、2月16日(木)までに競走馬登録を抹消されました。エフフォーリアは北海道安平町の社台スタリオンステーションで種牡馬となり、エアアルマスは地方・川崎競馬に移籍。ギルデッドミラーは北海道安平町のノーザンファームで繁殖馬、ハッピーアワーは乗馬となる予定です。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●令和4年度の地方競馬の売上は初の1兆円超え、過去最高に

令和4年度(2022年4月1日~2023年3月31日)の地方競馬の総売上金額は、1兆703億5968万3860円となり、過去最高を記録しました。インターネット等の「電話投票」が約89.9%を占めています。

●桜花賞(浦和)は人気のメイドイットマム【各地の主要3歳重賞】

今年から100歳短縮された桜花賞(3月22日、浦和、1500歳、牝馬)は、6番手から差を詰めた単勝1.8倍で断然人気のメイドイットマム(父ノヴェリスト)がゴール前で差し切り、東京2歳優駿牝馬に次ぐ重賞勝ち。京浜盃(3月29日、大井、1700歳)は、後方から外を通過して追いつけた4番人気のサベージ(牡、父ディープスカイ)が、先に抜け出したJRA出身のトノパーを残り50歳を切った辺りで捉えました。若草賞土古記念(3月30日、名古屋、1500歳、牝馬)は、逃げた兵庫からの遠征馬サラキャサリン(父エスポワールシチー)が後続を5馬身引き離し、単勝1.6倍の支持に応じて兵庫クイーンセレクションに続く重賞2連勝を達成しています。

●ペルアア、レディバグらが参戦、4月12日のマリーンC(船橋)

マリーンC(Jpn III、4月12日、船橋、1600歳)は、JRA勢に重賞勝ち馬不在で混戦模様ですが、ペルアア、レディバグ、ナンヨーアイボリー、チェイスザドリームの順に有力視されます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G I ドンカスターマイル~ミスターブライトサイドが連覇

現地4月1日にオーストラリア・ニューサウスウェールズ州のランドウィック競馬場で行われたG I ドンカスターマイル(3歳上、芝1600歳)は、Z.パートン騎手が手綱を取ったミスターブライトサイド(騾5歳、父ブルバーズ、B&JD.ヘイズ厩舎)が中国の内ラチ沿い追走から直線半ばで先頭に立つと、G 2クリスタルマイルの勝ち馬マイオペロンの追い上げを0.13馬身しりぞけて優勝。2013、14年のセイクリッドフォールズ以来となるこのレース連覇を果たしました。このレースはハンデ戦で、ミスターブライトサイドの今年の斤量は昨年よりも5kg重い55.5kgでした。

●G 1 フロリダダービー~フォルテが人気に応える

4月1日にアメリカ・フロリダ州のガルフストリームパーク競馬場で行われたG 1 フロリダダービー(3歳、ダート1800歳)は、I.オルティス Jr.騎手とのコンビで単勝1.3倍の1番人気に支持されたフォルテ(牡3歳、父ヴァイオレンス、T.プレッチャー厩舎)が後方から外を回りながらも差し切りました。1馬身差の2着にG 2 ファウンテンオブユースS 4着のメイジ。勝ったフォルテは昨年のG 1 プリーダーズCジュヴェナイル(ダート1700歳)を制した米最優秀2歳牡馬。今季初戦となった前走3月のG 2 ファウンテンオブユースS(ダート1700歳)も優勝しており、これで5連勝となりました。